

# 第64回岡山県人の集い 賑やかに開催



岡山PRコーナー

美作国建国1300年記念事業



県産ぶどうコーナー

## ◆新役員

- 会長 橋本 徹  
(株)日本政策投資銀行 代表取締役社長
- 副会長 近藤 晃  
(株)日本航空 社友
- 副会長 大橋 洋治  
ANAホールディングス(株)取締役会長
- 副会長 香山 充弘  
(学)自治医科大学 理事長



橋本会長

引き続き開催された県人の集いでは、橋本徹会長の挨拶の後、伊原木隆太岡山県知事、県関係国会

東京岡山県人会の平成二十五年度総会と第六十四回県人の集いが、九月六日(金)、ホテルオークラ東京で盛大に開催されました。首都圏で活躍する県出身者のほか、地元岡山からは、昨秋就任された伊原木隆太岡山県知事をはじめ、渡辺英気岡山県議会議長、市町村長などの行政関係者の参加がありました。さらには岡山経済界の代表者の皆様にも多数参加していただき、約三〇〇名の岡山県人が集い、懐かしいふるさとの話と味で交流を深めることができました。



餅つき

その他、会場には、地元岡山のレタス(高梁)を使った料理、備中手延べうどんなどが準備されるなど、郷土の食材を使った料理や地酒を皆様に楽しんでいただきました。また、「お楽しみ抽選会」では、岡山シーガルズのサイン入りバレーボールやユニフォーム

のイベント、ご当地グルメやマスカット、ピオーネ、白桃などの果物がPRされました。その後、岡山HOTニュースでは、山田方谷の子孫である野島透氏から山田方谷のNHK大河ドラマ化に向けた活動の報告があり、美作県民局有志が人気漫画「NARUTOーナルトー」の登場人物に扮して、賑やかに「美作国建国三〇〇年記念事業」のPRを行いました。また、県人会の繁栄と美作国建国三〇〇年を祝賀して、新庄村による餅つき大会が行われ、きなこ餅がふるまわれました。

# 東京岡山県人会

発行者：東京岡山県人会  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町 2-6-3  
都道府県会館10階  
岡山県東京事務所 内  
TEL.03-5212-9080  
FAX.03-5212-9083

議員の皆様からご祝辞をいただき、大橋洋治副会長の音頭で岡山の地酒による乾杯を行い、集いの幕が開かれました。

最新の岡山の情報を紹介する岡山PRコーナーでは、おみやまの皆さんにより、「瀬戸内国際芸術祭二〇一三」など

## 首都圏でのイベント情報

開催日	名称	場所
1月18日(土) 11:00~16:00	おかやま晴れの国ぐらしセミナー&相談会 岡山への移住・定住に関するセミナー・相談など	AP品川 (港区高輪)
1月18日(土) 14:00	V・プレミアリーグ 岡山シーガルズ 対 NECレッドロケッツ	大田区総合体育館 (大田区東蒲田)
1月19日(日)	JOIN移住・交流&地域おこしフェア 地方での暮らしや滞在などの魅力をPR	東京ビッグサイト (江東区有明)
1月19日(日) 13:00	V・プレミアリーグ 岡山シーガルズ 対 JTマーヴェラス	大田区総合体育館 (大田区東蒲田)
1月25日(土) 14:05	V・プレミアリーグ 岡山シーガルズ 対 バイオニアレッドウィングス	川崎市とどろきアリーナ (川崎市中原区等々力)
1月26日(日) 13:05	V・プレミアリーグ 岡山シーガルズ 対 東レアローズ	川崎市とどろきアリーナ (川崎市中原区等々力)
2月 1日(土) 2月28日(金)	晴れの国 備前岡山展 食品・雑貨などの展示販売	東京ミッドタウン ガレリア3階 THE COVER NIPPON(ジカバ・ニッポ) (港区赤坂)
2月 1日(土)	学習院生涯センター・岡山県連携講座 ふるさと岡山の歴史にふれる機会 (テーマ:備前焼)	学習院生涯学習センター (豊島区目白)
2月 5日(水) 2月 7日(金)	東京インターナショナルギフトショー 革製品の展示	東京ビッグサイト (江東区有明)
2月20日(木) 2月26日(水)	京都・岡山うまいもの会 京都・岡山の物産の展示販売	京急百貨店 (横浜市港南区上大岡西)
2月22日(土) 14:00	V・プレミアリーグ 岡山シーガルズ 対 トヨタ車体クインシーズ	川崎市とどろきアリーナ (川崎市中原区等々力)
2月23日(日) 13:00	V・プレミアリーグ 岡山シーガルズ 対 NECレッドロケッツ	川崎市とどろきアリーナ (川崎市中原区等々力)
2月26日(水) 3月 4日(火)	四国・山陽の物産展 四国地方、山陽地方の物産の展示販売等	小田急百貨店町田店 (町田市原町田)
3月21日(金) 13:07	V・プレミアリーグ 岡山シーガルズ 対 東レアローズ	小瀬スポーツ公園体育館 (山梨県甲府市小瀬町)
3月22日(土) 13:00	V・プレミアリーグ 岡山シーガルズ 対 NECレッドロケッツ	小瀬スポーツ公園体育館 (山梨県甲府市小瀬町)

※ 岡山県東京事務所では、首都圏で岡山の味を楽しめたり、特産を使用しているお店をパンフレットや岡山県東京事務所のHPで紹介しています。  
(URL: <http://www.pref.okayama.jp/soshiki/176/>) また、旬の情報をお届けするFacebookも始めましたので、ご覧ください。

## ふるさと ゆかりの人



三宅 由佳莉 さん

第一回は、海上自衛隊東京音楽隊三宅 由佳莉 三等海曹を紹介いたします。三宅さんは倉敷市出身。県立城東高等学校普通科音楽系、日本大学芸術学部音楽科声楽コース卒業後、二〇〇九年四月に海上自衛隊に入隊し、同年九月、東京音楽隊に初のヴォーカリストとして配属されました。三宅さんの歌う海上自衛隊東京音楽隊のアルバム「祈り〜未来への歌声」はオリコンウィークリーチャートクラシック部門一位を獲得するなど、大活躍です。

空手部でした。大学を卒業後、一度は一般企業に就職してから夢を追おうと思いましたが、恩師から自衛隊で歌手を募集しているので応募してはどうかという薦めがあり、説明会に行ったら、それがきっかけです。それまで舞台の華やかな世界を目指していたので、想像もできなかった自衛隊の世界ですが、説明を聞き、国民の為、人の為に力を尽くす自衛官の姿勢にこれこそが理想だと確信しました。

音楽隊に配属されても、歌の練習はもちろん、演奏会の準備などのデスクワークや、体力維持の走り込みなどのトレーニングも続けています。三宅さんの活躍が大きな話題を呼んでいます。驚いています。私自身としてはこれまで同様、一生懸命国民の皆様に対して失礼のないよう全力をぶつけて続けていく姿勢はこれからも変わりません。岡山の両親も大変喜んでます。同時に「あなたは自衛官なのだから、そのプライドと自覚を持ちなさい」といつもアドバイスされます。夢を目指す岡山県人へのメッセージを。

歌をはじめたきっかけは？  
子どもの頃、祖母と一緒に「赤とんぼ」「夕焼け小焼け」を歌ったことでしょうか。童謡を歌うときは、今でもふるさと岡山の田んぼや山々の

自衛官の勤務はいかがですか？  
入隊後五ヶ月間は自衛官としての教育訓練を受けました。体力に自信がないわけではなかったのですが、やはり大変で、分刻みの生活や協同性を養うための環境にも驚きました。

自衛官を志した理由は？  
中学3年生からミュージカル女優になりたいと思っていました。体を動かすことも大好きで、中学校ではバスケット部、高校ではダンス部、大学では



# 首都圏の中のおかやま

## 「精義塾」(文京区)

会報二十三号から、東京にある岡山県出身者を対象にした四つの学生寮(備中館、鶴山館、精義塾、岡山県育英会東京寮)を順番にご紹介していますが、今回は、精義塾をご紹介します。

東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅を出て徒歩五分、文京区小日向の住宅街の中に現れた、みかんの木のトンネルを抜けると、そこに精義塾があります。



精義塾入口



精義塾 塾舎

歩み続けるなか、仁科芳雄博士や岡崎嘉平太氏等多くの有為な人材を輩出しています。

### ○塾舎の変遷

創設当初の精義塾は、塾舎を持たず、収容人員の増加につれて数回借家を変えてきましたが、明治三十六年に池田候爵家が小石川区竹早町に所有していた土地を無償貸与してもらい、そこで初めて塾舎を持ちました。

昭和二十年の東京大空襲で竹早町の塾舎が消失し、昭和二十九年に現在の小日向の敷地に木造二階建ての塾舎を新築しました。その後、増築するなどして推移しましたが、老朽化が進み、勉強に適したものは言い難くなり、昭和五十四年に鉄筋コンクリート三階建ての現塾舎に改築し、現在に至っています。

### ○塾での生活

平成二十五年十月現在、十七人の学生が共同生活しています。在塾生に精義塾の特色は何かと尋ねると、「学生(在塾員)中心主義」と「塾OB(塾外員)との交流」との答えが返ってきました。

精義塾では、学生自らが塾運営を行っています。会計、庶務、塾の修理保全など、各々が学年に見合った仕事を担当しています。毎週行われる塾員会議で話し合い、全ての決定権がそこにあります。例えば、新入塾員の選考はもちろんです。部屋割りも塾員会議で決定します。一・二年生は相部屋で年度の前期と後期で部屋



部屋の様子

替えを行います。前期では二年生が同室となる一年生を、後期では一年生が同室となる二年生を指名します。塾員会議の中で、二年生は一年生に何を教えるか、一年生は前期に二年生から何を学んだか、後期には何を学びたいかなどを塾員会議で話し合っています。

また、精義塾では魅力的な行事をたくさん行っています。各々が思い思いの衣装をして町を練り歩く「夏の仮装旅行」、塾内に女性を招いての「七夕、クリスマスパーティー」、精義塾のグラウンドで町内会の方々と交流する「町内交流バーベキュー」などを行うことにより、在塾生同士はもちろん、地域の方々など塾外とも親睦を深めています。加えて、塾OBとも密に交流しています。新入生の入塾を祝う「総会」、岡山や大阪在住の塾OBと交流する「岡山、大阪帰省会」、塾OB宅を訪問する「先輩訪問」、卒業する塾生を見送る「予餞会」などの行事を通じて、世代を超えて絆を深めています。



夏の仮装旅行

### ○最後に

明治、大正、昭和、そして平成と、先輩から後輩へと受け継がれてきた伝統と絆がいつまでも続き、精義塾がこの先の未来に向かって益々発展することを祈ります。最後に、精義塾HPから岡崎嘉平太氏の言葉を引用させていただきます。(参考文献等：精義塾七十五年史、精義塾百年史、公益財団法人精義塾HP)

若き日の共同生活、裏も表も互に見せ合いながら各自の学業修練の道を追求する。そしてそこには、淡く水のごとく、飽くことのない生涯の親交の基礎を作った塾の生活を僕は深く讃嘆する。

岡崎嘉平太

◇精義塾◇  
所在地：東京都文京区小日向 1-21-13  
アクセス：東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅(徒歩5分)  
電話：03-3947-6565  
定員：20人(15部屋)  
寮費：月額45,000円(食費含む)  
HPアドレス：http://www.seigijuku.org/

## 女性部だより

東京岡山県人会女性部は、同会女性会員の発起により、平成18年に発足しました。

主に、総会、勉強会、「県人の集い」への参加、クリスマス会・納会と年4回程度の活動を行っています。

これらに加えて、昨年度から岡山の魅力を再発見する1泊2日の岡山旅行を行っています。今年度は、9月21日(土)、22日(日)の日程で開催し、15名の方の参加がありました。空高く広がる秋晴れの中、わきあいあいと吹屋灯籠まつり、勝山町並み散策、津山洋学資料館など、高梁・美作地域を訪れ、岡山の美しい伝統や町並み、壮大な歴史など大いに体感することができました。

12月3日(火)には、クリスタルヨットクラブ(品川区東品川2-3-6)にて、「クリスマス会・納会」を開催します。東京湾ナイトクルージングを楽しみながら会員間の懇親を深められる大変人気の企画です。女性部では年3、4回様々な行事を開催しておりますので、皆様お誘い合わせの上、是非ご参加ください。

● 問い合わせ：東京岡山県人会女性部事務局 03-5212-9080 (岡山県東京事務所内)



参加者全員で



吹屋灯籠まつり

## 吉備クラブ通信

吉備クラブは、首都圏在住の岡山ゆかりの年配の方々や40代までの若手県人会会員や学生などの若者が世代を超えて交流する場です。平成18年から開催し、去る10月28日で24回目となりました。内容は講演と交流会で、年3回企画しています。

第24回吉備クラブでは、一般財団法人キャングローバル戦略研究所研究主幹の山下一仁氏から「農業立国に舵を切れ」というテーマでご講演いただきました。また、交流会には50名を超える参加があり、初参加の13名には自己紹介をしていただき、さらに親睦を深めることができました。

<次回の開催予定>

- 開催日：平成26年2月25日(火)
- 講師：一般財団法人国土技術研究センター 国土政策研究所長 大石久和氏
- 連絡先：Tel. 03-5212-9080 (岡山県東京事務所内)



講演の様子

## 事務局からのお知らせ

### ■新規会員の御紹介

県人会では、新しい会員を随時募集しています。職場、知人等で入会を希望される方がおられましたら、入会申込書をお送りしますので、事務局までご連絡ください。なお、東京岡山県人会ホームページからも入会申込ができます。

(http://www.pref.okayama.jp/page/detail-29984.html)

### ■住所等変更手続

県人会では、会員の皆様は観光、特産品等の情報を提供したり、会員名簿の配布等を行っています。住所等の変更が生じた場合には、必ず事務局までご連絡ください。

■ふるさと岡山応援寄附金のお願い  
皆様の、岡山県に対する温かい応援の気持ちをぜひ、「ふるさと岡山応援寄附金」としてお寄せください。

お申込みは岡山県東京事務所までお願いいたします。

### ■連絡先

Tel: 03-5212-9080  
FAX: 03-5212-9083  
E-mail: tokenjinkai@pref.okayama.jp  
URL: http://www.pref.okayama.jp/page/detail-28927.html

## 東京岡山県人会 メールマガジンの配信 始めます!

会員の皆様に、ふるさと岡山関係のイベント情報等を随時、発信するために、メールマガジンを始めます。登録を希望する場合には、①氏名、②住所、③電話番号、④Email アドレスをご記入の上、Email、FAX等で事務局にお知らせください。

<申込先>

- Email: tokenjinkai@pref.okayama.jp
- FAX: 03-5212-9083